

大田区自立支援協議会 令和2年度 第1回地域生活部会議事録

文責：事務局

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 令和2年度 第1回地域生活部会			
(2) 開催日時	令和2年7月28日(火) 10:05~12:10			
(3) 開催場所	新井宿特別出張所 3階 会議室			
(4) 出席した委員、事務局	宮崎 渉	鶴田 雅英	青山 明子	大場 貴弘
	佐久間 香織	増井 優	宮島 祐紀子	山根 聖子
	相澤 あゆみ	恵良 幸樹	榎 拓己	大岩 香代子
	小野 英次郎	栈敷 洋子	清野 弘子	中野 真弓
	新田 美和	平井 有希子	山田 悠平	
	区事務局：福島係長、秋山、西澤、親跡、大本、藤崎、森田			
(5) 内容・要旨	<p><b>1 議題</b></p> <p><b>(1) 司会、書記について</b> 作業部会で第1回の司会は宮崎部会長、書記は事務局が行うと決めた。 次回から司会、書記は委員の持ち回りで行う。</p> <p><b>(2) 新委員の委嘱について</b> 3人の新委員の大場委員、佐久間委員、増井委員について、机上配付の委嘱状をもって委嘱させてもらった。また、のみ委員の方も部会委員から引き続きの推薦があったので机上配付の委嘱状をもって委嘱させてもらった。</p> <p><b>(3) 編集委員の選出</b> 宮崎部会長から恵良委員を推薦し、恵良委員を選出</p> <p><b>(4) 部会の開催日程、年間スケジュールについて</b> 今月に限り、作業部会を第2火曜日、専門部会を第4火曜日としたが、8月から作業部会を第1火曜日、専門部会を第3火曜日とする。9月と令和3年2月の会場は未定だが新型コロナウイルスの影響下、広い会場で実施したい。</p> <p><b>(5) 各連絡会等の情報提供について</b> 宮崎委員：放課後デイサービス、児童発達関係は例年、年4回実施していたが、今年は9、12、3月の予定。リモートで支援会議をしている事業所もあるようだが、連絡会は無理だと思う。 事業所も50か所程有り全て集まると、サポートセンターの5階の定員45名を超えるのでできない。事前に資料を読みこんで2回に分けて実施する予定。やはりグループワークを大事にしたい。ただ、発達応援フェアなども今までのやり方ではできないし、今後の家庭への支援や情報発信のやり方を考えていかないといけない。</p> <p>相澤委員：コロナ禍の中、都からはできるだけ事業所を開けて対応してと言われて頑張ってきた。リモート支援している事業所もあるが、リモート15分の支援と直接支援1時間の療育とで報酬が同じなのは釈然としない。支援に関しても事業所間での温</p>			

度差を感じる。

新田委員：連絡会おおたは6月より再開した。コロナ禍での状況確認が多く、虐待が疑われる事例も出た。7月は区役所の虐待担当を招いて話しをしてもらう予定。

鶴田委員：生産活動連絡会は7月より、就労担当者会議は6月から再開している。

中野委員：居住支援協議会、昨年は9月と1月に実施し今年度は7月実施だったが予定がたっていない。精神障害者に住宅確保要支援者が多い。保証人がいないケースが多く、こういう場合は保証会社に依頼する。しかし保証会社と本人とが連絡がつかなくなることもあるので、4月より緊急連絡先代行サービスという保証会社との連絡を行う事業を有料で開始した。6月以降4件担当している。

大岩委員：自宅で過ごすことが大変な家庭への支援、電話対応中心だったが、現在ほぼ通常の支援に戻っている。消毒など徹底して実施している。みんなが集まって行う講演会などできないので、オンラインも考えるが制約が多い。紙媒体での発信を考えている。

鶴田委員：高次脳関係は医療面での情報は多い。それ以外も含めてグーグルマップに情報を落とししていこうと試みている。

宮崎委員：講演会ができない、情報の拡散ができない中、協議会で発信することを通じて、自分たちの中で拡散していきたい。

#### (6) 令和2年度第1回臨時運営会議のフィードバック

宮崎委員：本来であれば、ワーキンググループ（WG）をすぐにスタートしたかったが、コロナウィルスの影響でできなかった。協議会会長の白井先生が残念ながら今年度の参加が難しくなったため、筑波大学の名川先生に後任をお願いした。6月の運営会議に参加していたが、大田区障害施策推進会議について説明が足りないため、機会を作り、直接、障害施策推進プランの説明を行った。

鶴田委員：名川先生を知らない人もいるので、紹介をお願いしたい。

事務局：名川勝氏は筑波大学人間総合科学研究科障害科学専攻人間系障害科学域の講師で、研究分野は障害福祉学、研究内容は障害者の地域生活支援と権利擁護、意思決定支援、大学等における障害学生支援である。

鶴田委員：インターネットを検索すると出てくる。ホームページも立ち上げている。

宮崎委員：今後の予定として、本会は10月27日（火）の午後にサポートセンターで行う予定である。第2回本会は3月の3日か10日のいずれかで予定して

いる。本来ならば5月に全体合同部会を行う予定だったが、保留状態である。各部会でそれぞれ進めていながら、全体でどのようにしていくか考えていく。  
オンラインでの会議について案も出たが、制約も多く進んでいない。

山根委員：施策推進会議が6月16日に開催されたが書面会議のため意見交換ができなかった。今年度は次期プランの策定年、次回の会議に協議会の報告書を提出する。

#### (7) のみ委員の推薦について

事務局：新たにのみ委員に推薦したい方がいたら、本会委員から事務局に報告してほしい。

#### (8) 「地域生活部会」の令和元年度のふりかえり

##### ◆前年度から引き継ぐ課題についての確認

ア 重症心身障害児・者の地域生活の継続

鶴田委員：医療的ケアが必要な方が地域生活を続けるために何が必要なかを検討してきた。大田区医療的ケア児・者支援関係機関会議の開始、サポートセンターB棟の開設に伴い、更に検討が必要。

イ 就労を目指す上で、18歳までに必要な準備と障害児サービスのつなぎ

宮崎委員：放課後デイサービスは18歳で切れてしまう。それまで蓄積してきたものが、繋がらないことも多い。それまでの支援とその先の支援がバラバラになっている現状がある。18歳で卒業した子に声をかけて、集まって話しを聞いたりもしている。こういうものも、より形になれば。

ウ その他の課題

山根委員：家族が罹患して、入院が必要になった場合に子ども達をどうするかなどコロナ禍で初めて見えてきた、新しい生活様式の課題がある。

宮崎委員：どうすればいいか、緊急の課題があれば考えたい。

新田委員：昨年まで検討してきたことをもう1回考えたい。コロナ禍で再び表面化した問題、給付金絡みの虐待、経済的なものも含めた家庭内の虐待など、さまざまな虐待が見えてきた。

山田委員：精神障害者の地域生活を支える仕組みと戻る仕組みを考えさせられた課題もあった。

青山委員：コロナ問題で、重症心身障害児（者）を守る会で大田区に親も関われるホテル、病院の整備の要請を出した。既に杉並区では実施されている。

事務局：コロナ問題について、新しい地域課題を集約するフォーマットを作るので、次回の地域生活部会で議題とし、課題の可視化につなげていきたい。

##### ◆ワーキンググループについて

宮崎委員：発達支援マップの検証について、報告書のP18～27に記された内容を積み重ねて11月の発達広

援フェアで見やすい、使いやすい内容のものを提供したかった。

鶴田委員：日中活動支援の現状について、高齢化は想定されたが、どうしてこういう数字が出てきたか分析を進めたかった。

ワーキンググループについては、推進プランへの意見の出し方、ワーキンググループでの検討が部会に反映されていないのでは？といった意見が出された。

#### (9) その他

中野委員：7月14日（火）の作業部会で次の2点を打ち合わせたので各委員に情報共有したい。

1点目は「(5)各連絡会等の情報提供」について、位置づけを確認したく、ここではネットワークの報告をしたい。各連絡会のアナウンスの内容なら「(9)その他」で取り扱うべきである。

2点目はWGの成果を地域生活部会で報告し、各委員から意見を頂く場を1時間程度確保した方がよい。2点目について、リストのWGは完結したので8月の地域生活部会で報告してもらえないか。また、他のWGもある程度まとまった時点で地域生活部会での報告が必要と考える。

山田委員：リストのWGの報告の場を提供してもらったのはありがたい。次回の地域生活部会での報告に向けて、準備しておく。

事務局にいくつか確認とお願いがある。

一つは「ウ その他の課題」で年度末に一覧表の資料を配付してもらったと思うが次回の地域生活部会で配付をお願いしたい。

一つは大田区施策推進会議におけるプランについて、区民説明会、パブリックコメントの日程がわかったら教えてほしい。

事務局：資料は確認する。また、プランにかかる日程等は事務局である障害福祉課に確認し、次回の地域生活部会で情報提供する。

#### (10) 第2回での各WGの準備、作業、確認等

ア 発達支援マップの検証

イ 就労定着支援の調査・分析

ウ 区内施設（日中活動支援）現状確認

各WGに分かれて実施

#### ○8月作業部会

日時：8月4日（火）10時から11時

会場：さぼーとぴあA棟3階 集会室2

内容：次回地域生活部会の司会及び書記決めや進行確認など

次回、第2回 地域生活部会は

日時：令和2年8月18日（火曜日）10時から12時

場所：さぼーとぴあA棟5階 多目的室